

業種／不動産業・物品販売業
主な事業内容／不動産の賃貸
従業員数／24人

備蓄品のリストをデータベース化して利便性を高める

●発災時に迅速に動けるよう 非常袋を各職員の ロッカーに収納

東日本大震災での経験および、「東京都帰宅困難者対策条例」を受け、職員、ビル管理業務員、ビルの一般利用者分を含めた防災用備蓄品を準備。

職員ごとに飲料水・食料・ラジオ等の防災道具を納めた防災非常袋を配布。非常袋は個人ロッカーに収納して、発災時にはすぐに取り出せる体制にしている。

●備蓄品をデータベース化して オンライン上で全職員に共有

備蓄品の数量・期限・収納場所などの情報を全職員で共有できるように社内でデータベースを作成。担当の職員がすべての備蓄品を確認してデータ化を行った。

これまで社内サーバーで管理していたが、大地震などでビルが停電となった場合には使えなくなってしまうため、備蓄品のデータベースを停電時でも使えるクラウドサーバーに移行。業務用パソコンだけでなく、スマートフォンや外部パソコンなどでも検索閲覧を可能にした。



停電時でもアクセスできる!
社外からでも備蓄品リストを閲覧可能!

